



資料3

指定廃棄物及び対策地域内廃棄物等の 処理の現状について

平成27年11月

放射性物質に汚染された廃棄物の流れ

東京電力福島第一原子力発電所の事故により大気中に放出された放射性物質（主に放射性セシウム）は、風により移流・拡散され、雲などにとりこまれたのち、雨や雪によって地表や樹木などに付着しました。その結果、私たちの日常生活や社会経済活動から生じる廃棄物の焼却灰、下水汚泥、浄水発生土、農林業系副産物等についても、放射性物質により汚染されたものが発生しており、これらの処理が課題となっています。

発生の経緯

- ①平成23年3月11日に東日本大震災が発生
- ②東京電力福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質が環境中に放出
- ③環境中に放出された放射性物質は、地表や樹木、住宅等に付着し、環境を汚染
- ④放射性物質が付着した一般廃棄物や産業廃棄物は焼却することにより、その放射性セシウム濃度が濃縮
- ⑤下水汚泥や浄水発生土、農林業系副産物、農業集落排水汚泥等にも放射性物質が濃縮

放射性物質の流れ



出典：環境省 指定廃棄物処理情報サイト

放射性物質汚染対処特措法に基づく汚染廃棄物の処理

原子力事業所内及びその周辺に飛散した廃棄物の処理

関係原子力事業者が実施

特定廃棄物

①対策地域内廃棄物

環境大臣による汚染廃棄物対策地域※の指定

※廃棄物が特別な管理が必要な程度に放射性物質により汚染されている等一定の要件に該当する地域を指定

環境大臣による対策地域内廃棄物処理計画の策定

国が対策地域内廃棄物処理計画に基づき処理

下水道の汚泥、焼却施設の焼却灰等の汚染状態の調査
(特措法第16条)

環境大臣に報告

左記以外の廃棄物の調査
(特措法第18条)

申請

②指定廃棄物

環境大臣による指定廃棄物の指定

※汚染状態が一定基準(8,000Bq/kg)超の廃棄物

国が処理

不法投棄等の禁止

特定一般廃棄物・特定産業廃棄物

➤ 特定廃棄物には該当せず、廃棄物処理法が適用される廃棄物であるが、事故由来放射性物質により汚染され、又はそのおそれがある廃棄物を環境省令で規定。廃棄物処理法の処理基準のほか、特措法の特別処理基準に基づき処理。

※環境省令において一定の地域にある一定の種類(浄水汚泥、下水汚泥及びその焼却灰、廃棄物焼却施設の焼却灰、廃堆肥、廃稲わら、除染廃棄物等)を規定。

➤ 安全評価により、Cs134及びCs137についての放射能濃度の合計が8,000Bq/kg以下の廃棄物については、通常行われている処理方法によって、安全に処理することが可能であると考えられるが、入念的に、より一層の安全確保を図ろうとするもの。

放射性物質汚染対処特措法の基本方針

- 放射性物質汚染対処特措法の基本方針(平成23年11月11日閣議決定)において、県内で発生した指定廃棄物は当該県内で処理することが定められています。

- 平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法に基づく基本方針(抜粋)

3. 事故由来放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関する基本的事項

(3) 指定廃棄物の処理に関する事項

(前略)

指定廃棄物の処理は、水道施設から生じた汚泥等の堆積物等については厚生労働省、公共下水道・流域下水道に係る発生汚泥等については国土交通省、工業用水道施設から生じた汚泥等の堆積物等については経済産業省、集落排水施設から生じた汚泥等の堆積物等及び農林業系副産物については農林水産省と連携して、環境省が行う。また、指定廃棄物の処理は、当該指定廃棄物が排出された都道府県内において行うものとする。

指定廃棄物の種類



焼却灰



農林業系副産物(稲わら)



農林業系副産物(たい肥)



浄水発生土



下水汚泥

指定廃棄物の指定状況(平成27年9月30日時点)

都道府県	焼却灰				浄水発生土 (上水)		浄水発生土 (工水)		下水汚泥 ※焼却灰含む		農林業系副産物 (稲わらなど)		その他		合計	
	焼却灰(一般)		焼却灰(産廃)		件	数量(t)	件	数量(t)	件	数量(t)	件	数量(t)	件	数量(t)	件	数量(t)
	件	数量(t)	件	数量(t)												
岩手県	8	199.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	275.8	10	475.6
宮城県	0	0	0	0	9	1,014.2	0	0	0	0	3	2,271.5	23	120.1	35	3,405.8
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2.72	3	2.7
福島県	349	106,523.4	115	3,367.5	35	2,261.2	5	203.1	71	10,183.4	22	3,018.5	97	12,933.5	694	138,490.6
茨城県	20	2,380.1	0	0	0	0	0	0	2	925.8	0	0	2	226.9	24	3,532.8
栃木県	24	2,447.4	0	0	14	727.5	0 (1)	0 (66.6)	8	2,200.0	27	8,137.0	6	21.3	79	13,533.1
群馬県	0	0	0	0	6	545.8	1	127.0	5	513.9	0	0	0	0	12	1,186.7
千葉県	47	2,723.6	2	0.6	0	0	0	0	1	542.0	0	0	13	424.1	63	3,690.2
東京都	1	980.7	1	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	981.7
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2.9	3	2.9
新潟県	0	0	0	0	4	1,017.9	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,017.9
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8.6	1	8.6
合計	449	115,255.0	118	3,369.1	68	5,566.6	6	330.1	87	14,365.1	52	13,427.0	150	14,015.9	930	166,329

※栃木県の浄水発生土(工水)(1件、66.6t)は、上水と兼用の施設で発生したものであり、浄水発生土(上水)に含めた。

指定廃棄物の一時保管の状況

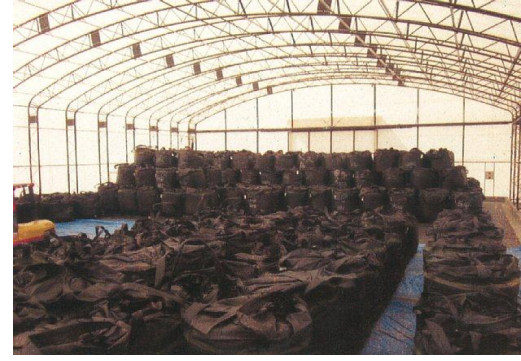
指定廃棄物は、発生箇所などにおいて分散して一時保管されていますが、長期的には台風や竜巻など自然災害による心配や、保管者の精神的負担もあり、できるだけ早期に安全な方法で処理を行う必要があります。



焼却灰



農林業系副産物



下水汚泥



浄水発生土

【一時保管者から得られた声(例)】

- 国の責任ですぐに持って行って欲しい。
- もちろん早く処分できるにこしたことはない。しかし、今のままでは処分場がなかなか決まりそうにないから、それまではしょうがないと思っている。
- 保管により牧草地が狭くなって困る。資材の置き場が無くなって困る。
- 周辺の住民の方々などからの問い合わせを受けることがある。
- 適切に保管しており安全なのはわかるが、常に気がかりで、気持ちの負担が大きい。

- 「福島県の災害廃棄物等の処理進捗状況についての総点検」(平成25年9月10日)を踏まえ、対策地域内廃棄物処理計画(以下「処理計画」という。)の見直し(平成25年12月26日)を行い、処理計画に基づき災害廃棄物等の処理を実施中。
- 処理計画では、災害廃棄物等(帰還困難区域を含まない)について、11市町村合計で約80万2千トンと推定。
- このうち、帰還の妨げとなる廃棄物(※)の撤去と仮置場への搬入を優先して、搬入完了目標を市町村毎に設定。
 ※ 「帰還の妨げとなる廃棄物」とは、帰還する住宅地近傍の津波がれき、特に緊急性の高い損壊家屋(倒壊しているか、余震により倒壊するおそれのある危険家屋等)の解体に伴う廃棄物、帰還の準備に伴って生じる家の片付けごみ(腐敗する廃棄物等)等。

帰還の妨げとなる廃棄物の仮置場への搬入状況

- 大熊町、楡葉町、川内村、南相馬市、双葉町、飯舘村、川俣町及び葛尾村の8市町村で、帰還の妨げとなる廃棄物の仮置場への搬入について、一部の家の片付けごみを除き完了(平成26年度末)。
- 家の片付けごみについては、継続的に排出されることから、引き続き回収を実施中。

災害廃棄物等の仮置場への搬入は、平成27年9月末現在、約57万トン完了。搬入された災害廃棄物等は可能な限り再生利用を行っている。種類別の処理の状況は次のとおり。

(1) 津波による災害廃棄物の処理

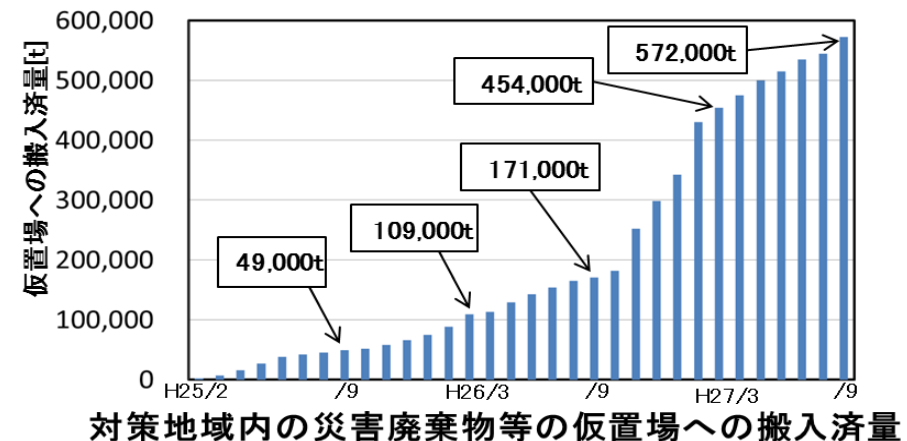
- 帰還する住宅地近傍の津波がれきを優先し、順次仮置場へ搬入中。搬入された廃棄物は、重機等により破碎・選別処理を実施。

(2) 被災家屋等の解体撤去

- 倒壊しているか、余震により倒壊するおそれのある危険家屋等の解体撤去を優先して実施。
- 被災家屋等の解体関連受付・調査を行い、順次解体撤去を実施中。解体撤去申請の受付は約6,600件、解体撤去は約1,300件実施済。

(3) 家の片付けごみの処理

- 腐敗する廃棄物を優先し、家の片付けごみの回収を実施中。ステーション回収や戸別回収訪問を行っており、戸別回収については、希望者と日程を調整の上、回収を実施。



注) 仮置場へ搬入せずに処理する量も含む。



撤去前(平成26年1月)



撤去後(平成27年3月)

浪江町における津波がれきの撤去状況

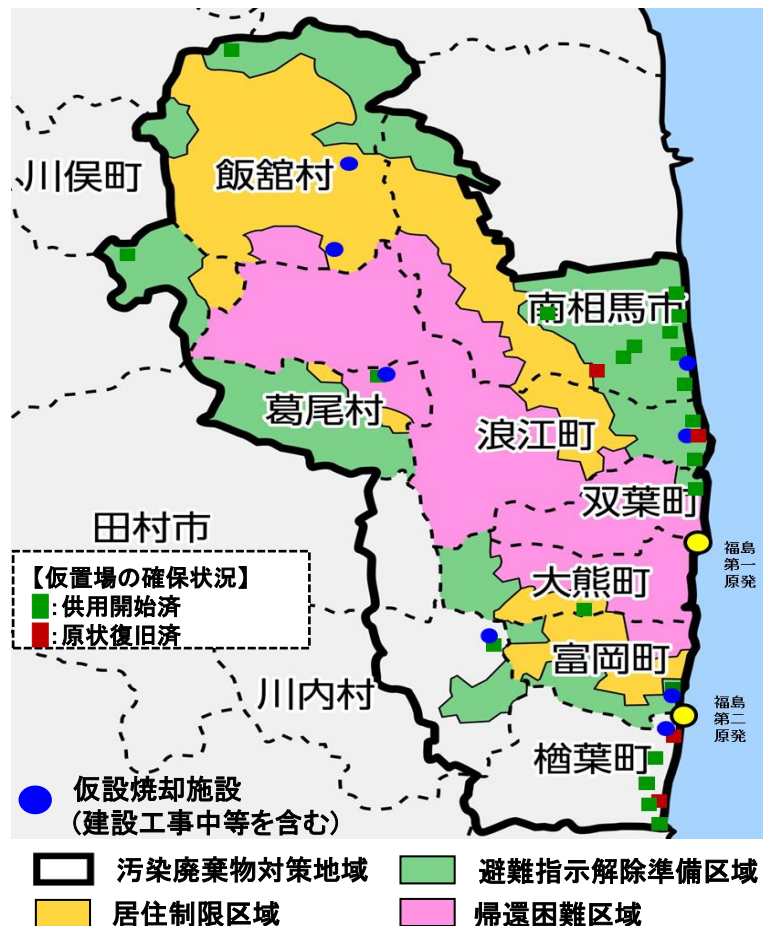
国直轄による福島県における仮置場と仮設焼却施設の設置状況(平成27年10月30日現在)

(1) 仮置場の確保状況

- 当面必要な仮置場25箇所において供用開始済(うち4箇所においては原状復旧済)。
- 仮置場における、地下水放射能濃度、粉じん濃度、敷地境界空間線量率等についての環境モニタリングデータを公表中。

(2) 仮設焼却施設の設置状況

- 7市町村において仮設焼却施設の設置することとしている。7市町村(8施設)において事業者との契約を終え、うち、6施設は稼働中、1施設は建設工事中、1施設は建設工事準備中。
- 仮設焼却施設における、地下水放射能濃度、焼却灰放射能濃度、敷地境界空間線量率等についての環境モニタリングデータを公表中。



飯舘村蕨平地区の仮設焼却施設
(平成27年10月)

立地地区	進捗状況	処理能力	処理済量(平成27年9月末時点)
飯舘村(小宮地区)	稼働中(平成26年11月より)	5t/日	約1,200トン
川内村	稼働中(平成26年12月より)	7t/日	約1,200トン
富岡町	稼働中(平成27年4月より)	500t/日	約34,000トン
南相馬市	稼働中(平成27年4月より)	200t/日	約20,000トン
葛尾村	稼働中(平成27年4月より)	200t/日	約19,000トン
浪江町	稼働中(平成27年5月より)	300t/日	約24,000トン
飯舘村(蕨平地区)	建設工事中	240t/日	—
楢葉町	建設工事準備中	200t/日	—
大熊町	処理方針検討中	—	—
双葉町	処理方針検討中	—	—
川俣町	処理方針検討中	—	—
田村市	既存の処理施設で処理中	—	—

※処理済量については、除染廃棄物も含む。

葛尾村仮設焼却施設における測定結果

1. 処理対象物等

処理対象物 : 村内の災害廃棄物、家の片付けごみ及び除染廃棄物

※他市町村の仮設焼却施設に比べ除染廃棄物の処理の割合が多い

処理期間 : 平成27年5月～(本格稼働)

処理能力 : 200トン/日

処理方式 : ストーカ炉

排ガス処理 : バグフィルター2段

処理実績 : 約19,000トン(平成27年9月末時点)



葛尾村仮設焼却施設

2. 主な測定項目の結果 (平成27年9月末時点)

① 焼却主灰の放射性セシウム濃度 : 約19,000～93,000Bq/kg

② 焼却飛灰の放射性セシウム濃度 : 約46,000～190,000Bq/kg

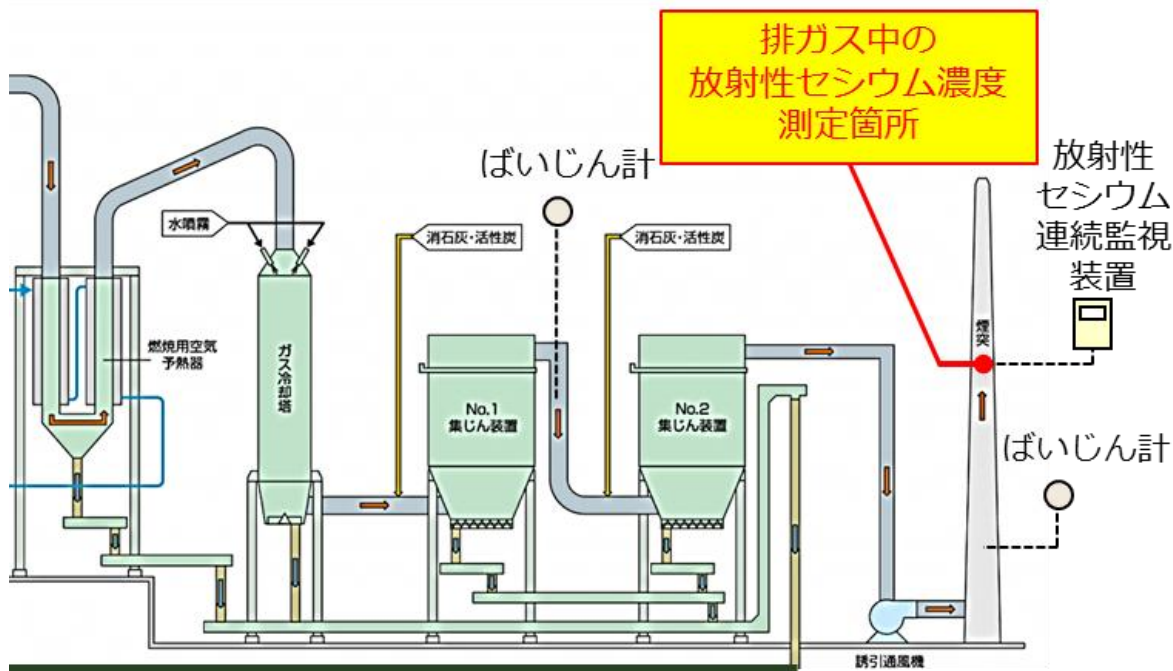
③ 排ガス中の放射性セシウム濃度 : いずれも検出下限値(2Bq/m³)未満

※廃棄物関係ガイドラインに基づき月1回以上測定、測定データ等は次ページ以降参照

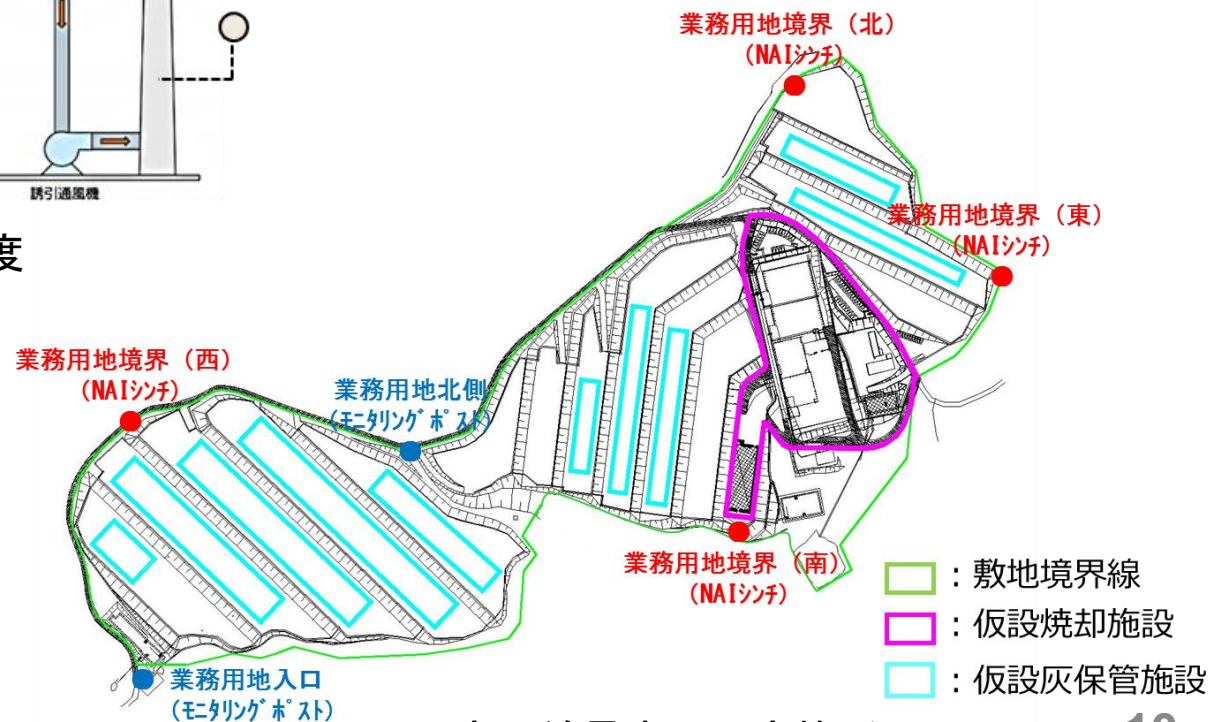
④ 空間線量率 : 処理開始前と比べてほとんど変化はない

※廃棄物関係ガイドラインに基づき週1回以上測定、測定データ等は次ページ以降参照

3. 排ガス中の放射性セシウム濃度及び空間線量率の測定箇所



排ガス中の放射性セシウム濃度測定箇所



空間線量率の測定箇所

葛尾村仮設焼却施設における測定結果

4. 排ガス中の放射性セシウム濃度の測定データ

いずれも検出下限値(2Bq/m³)未満。

サンプリング日	測定項目								
	主灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			飛灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			焼却炉排ガス中 放射性物質濃度 (Bq/m ³)		
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計
5月29日	12,000	44,000	56,000	22,000	82,000	104,000	ND	ND	ND
5月30日	13,000	48,000	61,000	25,000	97,000	122,000	ND	ND	ND
5月31日	11,000	43,000	54,000	27,000	100,000	130,000	ND	ND	ND
6月1日	13,000	51,000	64,000	25,000	94,000	119,000	ND	ND	ND
6月2日	13,000	49,000	62,000	24,000	90,000	114,000	ND	ND	ND
6月3日	11,000	43,000	54,000	20,000	76,000	96,000	ND	ND	ND
6月4日	11,000	42,000	53,000	25,000	95,000	120,000	ND	ND	ND
6月5日	14,000	52,000	66,000	19,000	70,000	89,000	ND	ND	ND
6月6日	11,000	43,000	54,000	24,000	92,000	116,000	ND	ND	ND
6月7日	12,000	45,000	57,000	25,000	96,000	121,000	ND	ND	ND
6月8日	11,000	44,000	55,000	25,000	97,000	122,000	ND	ND	ND
6月9日	15,000	56,000	71,000	26,000	98,000	124,000	ND	ND	ND
6月10日	16,000	61,000	77,000	27,000	100,000	130,000	ND	ND	ND
6月11日	17,000	63,000	80,000	29,000	110,000	140,000	ND	ND	ND
6月12日	9,600	37,000	47,000	14,000	53,000	67,000	—	—	—
6月14日	9,300	36,000	45,000	21,000	80,000	101,000	ND	ND	ND
6月15日	11,000	40,000	51,000	21,000	79,000	100,000	ND	ND	ND
6月16日	12,000	47,000	59,000	24,000	92,000	116,000	ND	ND	ND
6月17日	9,800	37,000	47,000	11,000	35,000	46,000	ND	ND	ND
6月18日	11,000	41,000	52,000	25,000	98,000	123,000	—	—	—

サンプリング日	測定項目								
	主灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			飛灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			焼却炉排ガス中 放射性物質濃度 (Bq/m ³)		
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計
7月1日	7,300	29,000	36,000	—	—	—	—	—	—
7月7日	5,000	20,000	25,000	—	—	—	—	—	—
7月8日	3,700	15,000	19,000	19,000	73,000	92,000	ND	ND	ND
7月9日	8,700	34,000	43,000	22,000	85,000	107,000	ND	ND	ND
7月10日	4,800	19,000	24,000	19,000	75,000	94,000	ND	ND	ND
7月11日	5,400	21,000	26,000	22,000	85,000	107,000	ND	ND	ND
7月12日	6,800	27,000	34,000	24,000	94,000	118,000	ND	ND	ND
7月13日	5,400	22,000	27,000	23,000	89,000	112,000	ND	ND	ND
7月14日	5,000	20,000	25,000	20,000	80,000	100,000	ND	ND	ND
7月15日	8,600	34,000	43,000	22,000	87,000	109,000	ND	ND	ND
7月16日	8,900	36,000	45,000	21,000	81,000	102,000	ND	ND	ND
7月17日	11,000	43,000	54,000	18,000	70,000	88,000	ND	ND	ND
7月18日	10,000	42,000	52,000	19,000	77,000	96,000	ND	ND	ND
7月19日	10,000	40,000	50,000	20,000	79,000	99,000	ND	ND	ND
7月20日	8,200	32,000	40,000	22,000	84,000	106,000	ND	ND	ND
7月21日	15,000	57,000	72,000	19,000	74,000	93,000	—	—	—
7月22日	16,000	65,000	81,000	25,000	99,000	124,000	—	—	—
7月23日	14,000	57,000	71,000	24,000	96,000	120,000	—	—	—
7月24日	13,000	52,000	65,000	21,000	83,000	104,000	—	—	—
7月25日	17,000	67,000	84,000	26,000	100,000	130,000	—	—	—
7月26日	17,000	67,000	84,000	27,000	110,000	140,000	—	—	—
7月28日	18,000	71,000	89,000	25,000	99,000	124,000	—	—	—

葛尾村仮設焼却施設における測定結果

4. 排ガス中の放射性セシウム濃度の測定データ

いずれも検出下限値(2Bq/m³)未満。

サンプリング日	測定項目								
	主灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			飛灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			焼却炉排ガス中 放射性物質濃度 (Bq/m ³)		
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計
7月29日	17,000	70,000	87,000	37,000	150,000	190,000	ND	ND	ND
7月30日	18,000	73,000	91,000	34,000	130,000	160,000	—	—	—
7月31日	17,000	69,000	86,000	28,000	110,000	140,000	—	—	—
8月1日	17,000	70,000	87,000	29,000	120,000	150,000	—	—	—
8月2日	16,000	65,000	81,000	25,000	100,000	130,000	ND	ND	ND
8月3日	15,000	59,000	74,000	27,000	110,000	140,000	—	—	—
8月4日	15,000	59,000	74,000	21,000	83,000	104,000	—	—	—
8月5日	15,000	60,000	75,000	15,000	59,000	74,000	—	—	—
8月6日	13,000	51,000	64,000	19,000	75,000	94,000	—	—	—
8月7日	15,000	61,000	76,000	—	—	—	—	—	—
8月22日	9,700	40,000	50,000	19,000	76,000	95,000	—	—	—
8月23日	11,000	47,000	58,000	17,000	69,000	86,000	—	—	—
8月28日	11,000	46,000	57,000	19,000	78,000	97,000	—	—	—
8月29日	12,000	52,000	64,000	16,000	66,000	82,000	—	—	—
8月30日	16,000	66,000	82,000	16,000	65,000	81,000	—	—	—
8月31日	12,000	51,000	63,000	18,000	74,000	92,000	ND	ND	ND
9月1日	14,000	57,000	71,000	19,000	79,000	98,000	—	—	—
9月2日	12,000	49,000	61,000	10,000	43,000	53,000	—	—	—
9月3日	14,000	58,000	72,000	16,000	63,000	79,000	—	—	—
9月4日	14,000	58,000	72,000	16,000	66,000	82,000	—	—	—
9月5日	11,000	48,000	59,000	14,000	58,000	72,000	—	—	—
9月6日	13,000	51,000	64,000	18,000	76,000	94,000	—	—	—
9月7日	11,000	47,000	58,000	23,000	97,000	120,000	ND	ND	ND

サンプリング日	測定項目								
	主灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			飛灰 放射性物質濃度 (Bq/kg)			焼却炉排ガス中 放射性物質濃度 (Bq/m ³)		
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計(※3)	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	合計
9月8日	13,000	54,000	67,000	18,000	73,000	91,000	—	—	—
9月9日	13,000	52,000	65,000	22,000	89,000	111,000	—	—	—
9月10日	11,000	45,000	56,000	24,000	97,000	121,000	—	—	—
9月11日	12,000	49,000	61,000	19,000	78,000	97,000	—	—	—
9月12日	12,000	48,000	60,000	23,000	95,000	118,000	—	—	—
9月13日	12,000	51,000	63,000	22,000	93,000	115,000	—	—	—
9月14日	8,600	35,000	44,000	18,000	72,000	90,000	ND	ND	ND
9月15日	10,000	42,000	52,000	21,000	86,000	107,000	—	—	—
9月16日	15,000	64,000	79,000	21,000	86,000	107,000	—	—	—
9月17日	17,000	69,000	86,000	18,000	76,000	94,000	—	—	—
9月18日	13,000	53,000	66,000	20,000	85,000	105,000	—	—	—
9月19日	10,000	42,000	52,000	19,000	80,000	99,000	—	—	—
9月20日	8,300	35,000	43,000	16,000	64,000	80,000	—	—	—
9月21日	8,900	37,000	46,000	21,000	89,000	110,000	—	—	—
9月22日	7,900	34,000	42,000	17,000	70,000	87,000	ND	ND	ND
9月23日	11,000	44,000	55,000	16,000	67,000	83,000	—	—	—
9月24日	8,900	37,000	46,000	17,000	71,000	88,000	—	—	—
9月25日	10,000	41,000	51,000	17,000	72,000	89,000	—	—	—
9月26日	12,000	50,000	62,000	18,000	77,000	95,000	—	—	—
9月27日	9,300	40,000	49,000	14,000	60,000	74,000	—	—	—
9月28日	10,000	43,000	53,000	20,000	82,000	102,000	—	—	—
9月29日	9,200	39,000	48,000	19,000	79,000	98,000	—	—	—
9月30日	13,000	55,000	68,000	11,000	45,000	56,000	—	—	—

葛尾村仮設焼却施設における測定結果

5. 空間線量率の測定データ

処理開始前と比べてほとんど変化はない。

測定日	測定項目											
	空間線量率(μ Sv/h)											
	業務用地入口				業務用地北側				業務用地境界			
	モニタリングポスト				モニタリングポスト				NAIシンチレーション式サーベイメータ			
	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	東	西	南	北
1	1.959	1.950	1.891	1.864	2.397	2.336	2.279	2.247	—	—	—	—
2	1.864	1.915	1.895	1.904	2.245	2.293	2.296	2.301	—	—	—	—
3	1.911	1.942	1.939	1.924	2.314	2.340	2.350	2.328	—	—	—	—
4	1.917	1.936	1.916	1.910	2.318	2.338	2.324	2.316	—	—	—	—
5	1.912	1.875	1.880	1.875	2.320	2.246	2.252	2.253	—	—	—	—
6	1.880	1.941	1.900	1.872	2.267	2.306	2.293	2.247	1.84	1.25	1.20	1.51
7	1.847	1.849	1.845	1.845	2.223	2.204	2.207	2.212	—	—	—	—

焼却処理前測定データ

葛尾村仮設焼却施設 平成27年5月 空間線量率測定結果												
測定日	測定項目											
	空間線量率(μ Sv/h)											
	業務用地入口				業務用地北側				業務用地境界			
	モニタリングポスト				モニタリングポスト				NAIシンチレーション式サーベイメータ			
	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	東	西	南	北
29	1.855	1.791	1.825	1.777	2.301	2.271	2.304	2.245	—	—	—	—
30	1.787	1.829	1.818	1.818	2.249	2.210	2.292	2.290	—	—	—	—
31	1.810	1.822	1.818	1.806	2.285	2.305	2.291	2.282	—	—	—	—

平成27年5月測定データ

葛尾村仮設焼却施設 平成27年6月 空間線量率測定結果												
測定日	測定項目											
	空間線量率(μ Sv/h)											
	業務用地入口				業務用地北側				業務用地境界			
	モニタリングポスト				モニタリングポスト				NAIシンチレーション式サーベイメータ			
	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	東	南	西	北
1	1.804	1.638	1.818	1.808	2.288	2.306	2.308	2.298	—	—	—	—
2	1.819	1.679	1.843	1.822	2.309	2.245	2.333	2.314	—	—	—	—
3	1.833	1.859	1.835	1.822	2.310	2.318	2.318	2.306	—	—	—	—
4	1.820	1.764	1.791	1.776	2.310	2.283	2.304	2.288	1.73	1.41	1.09	1.77
5	1.783	1.755	1.821	1.814	2.284	2.300	2.303	2.299	—	—	—	—
6	1.740	1.730	1.745	1.733	2.170	2.156	2.179	2.173	—	—	—	—
7	1.739	1.790	1.766	1.759	2.187	2.228	2.211	2.216	—	—	—	—
8	1.760	1.681	1.774	1.777	2.226	2.250	2.236	2.237	—	—	—	—
9	1.709	1.578	1.715	1.718	2.136	2.108	2.139	2.144	—	—	—	—
10	1.718	1.669	1.669	1.657	2.158	2.193	2.183	2.191	1.76	1.42	1.05	1.76
11	1.665	1.660	1.765	1.752	2.192	2.212	2.210	2.203	—	—	—	—
12	1.761	1.654	1.765	1.749	2.208	2.204	2.203	2.188	—	—	—	—
13	1.753	1.810	1.788	1.777	2.197	2.244	2.235	2.229	—	—	—	—
14	1.784	1.804	1.791	1.772	2.235	2.256	2.246	2.230	—	—	—	—
15	1.776	1.704	1.790	1.777	2.243	2.268	2.245	2.231	—	—	—	—
16	1.742	1.654	1.761	1.750	2.197	2.201	2.193	2.187	—	—	—	—
17	1.702	1.594	1.707	1.690	2.102	2.083	2.082	2.060	—	—	—	—
18	1.691	1.580	1.698	1.584	2.061	2.058	2.070	2.072	—	—	—	—
19	1.573	1.623	1.663	1.669	2.047	2.020	2.046	2.048	1.72	1.37	1.19	1.75
20	1.675	1.694	1.688	1.679	2.061	2.045	2.064	2.045	—	—	—	—
21	1.682	1.692	1.666	1.657	2.059	2.064	2.039	2.029	—	—	—	—
22	1.668	1.681	1.658	1.698	2.029	2.075	2.078	2.080	—	—	—	—
23	1.701	1.630	1.664	1.668	2.082	2.055	2.081	2.083	—	—	—	—
24	1.621	1.674	1.698	1.697	2.071	2.087	2.086	2.080	1.74	1.38	1.08	1.64
25	1.697	1.650	1.709	1.703	2.089	2.110	2.110	2.096	—	—	—	—
26	1.630	1.665	1.726	1.681	2.098	2.132	2.117	2.054	—	—	—	—
27	1.649	1.671	1.673	1.658	2.018	2.027	2.038	2.027	—	—	—	—
28	1.676	1.653	1.639	1.642	2.030	2.039	2.001	2.057	—	—	—	—
29	1.649	1.625	1.684	1.681	2.060	2.056	2.064	2.070	—	—	—	—
30	1.687	1.625	1.694	1.688	2.072	2.093	2.094	2.086	—	—	—	—

平成27年6月測定データ

葛尾村仮設焼却施設における測定結果

4. 空間線量率の測定データ

処理開始前と比べてほとんど変化はない。

測定日	測定項目											
	空間線量率(μ Sv/h)											
	業務用地入口				業務用地北側				業務用地境界			
	モニタリングポスト				モニタリングポスト				NAIシンチレーション式サーベイメータ			
	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	東	南	西	北
1	1.679	1.583	1.668	1.674	2.068	2.033	2.052	2.060	—	—	—	—
2	1.718	1.669	1.669	1.692	2.074	2.099	2.107	2.096	1.70	1.03	2.15	1.77
3	1.691	1.615	1.693	1.689	2.096	2.090	2.096	2.092	—	—	—	—
4	1.670	1.604	1.686	1.680	2.063	1.979	2.073	2.080	—	—	—	—
5	1.662	1.685	1.676	1.677	2.061	2.069	2.065	2.066	—	—	—	—
6	1.680	1.623	1.681	1.673	2.067	2.077	2.063	2.062	—	—	—	—
7	1.675	1.638	1.704	1.695	2.067	2.088	2.076	2.061	1.76	1.00	2.11	1.63
8	1.697	1.631	1.657	1.650	2.063	2.050	1.980	1.965	—	—	—	—
9	1.651	1.566	1.674	1.666	1.970	1.989	1.979	1.977	—	—	—	—
10	1.665	1.676	1.698	1.684	1.977	2.008	2.015	1.944	—	—	—	—
11	1.684	1.735	1.722	1.707	2.013	2.056	2.048	2.040	—	—	—	—
12	1.713	1.716	1.740	1.732	2.059	2.056	2.072	2.070	—	—	—	—
13	1.738	1.700	1.767	1.755	2.086	2.097	2.091	2.084	—	—	—	—
14	1.762	1.736	1.779	1.769	2.101	2.115	2.099	2.097	—	—	—	—
15	1.765	1.697	1.708	1.702	2.101	2.099	2.018	2.009	—	—	—	—
16	1.677	1.587	1.654	1.668	1.971	1.859	1.927	1.940	—	—	—	—
17	1.681	1.635	1.694	1.695	1.957	1.990	1.973	1.974	1.78	1.04	2.00	—
18	1.700	1.641	1.698	1.700	1.976	1.993	1.991	1.990	—	—	—	1.70
19	1.703	1.731	1.724	1.713	1.993	2.017	2.018	2.014	—	—	—	—
20	1.654	1.652	1.694	1.695	1.924	1.978	1.979	1.973	—	—	—	—
21	1.696	1.666	1.726	1.713	1.983	1.999	1.989	1.994	—	—	—	—
22	1.717	1.657	1.741	1.734	2.002	2.018	2.010	2.013	—	—	—	—
23	1.733	1.688	1.724	1.714	2.016	2.012	2.021	2.004	—	—	—	—
24	1.718	1.637	1.724	1.720	2.012	2.005	2.011	1.998	—	—	—	—
25	1.727	1.739	1.737	1.720	2.012	2.032	2.022	2.011	—	—	—	—
26	1.726	1.776	1.753	1.740	2.023	2.057	2.036	2.040	—	—	—	—
27	1.749	1.704	1.764	1.745	2.054	2.064	2.060	2.058	—	—	—	—
28	1.749	1.709	1.773	1.763	2.079	2.080	2.069	2.062	—	—	—	—
29	1.757	1.712	1.766	1.756	2.081	2.085	2.070	2.069	1.77	1.03	2.10	1.69
30	1.755	1.710	1.741	1.728	2.082	2.086	2.049	2.044	—	—	—	—
31	1.730	1.691	1.767	1.751	2.052	2.064	2.057	2.058	—	—	—	—

平成27年7月測定データ

測定日	測定項目											
	空間線量率(μ Sv/h)											
	業務用地入口				業務用地北側				業務用地境界			
	モニタリングポスト				モニタリングポスト				NAIシンチレーション式サーベイメータ			
	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	東	南	西	北
1	1.751	1.770	1.786	1.772	2.068	2.083	2.072	2.071	—	—	—	—
2	1.772	1.813	1.788	1.788	2.079	2.090	2.084	2.079	—	—	—	—
3	1.778	1.748	1.805	1.774	2.096	2.100	2.081	2.071	—	—	—	—
4	1.775	1.761	1.773	1.759	2.082	2.088	2.052	2.047	—	—	—	—
5	1.759	1.723	1.795	1.781	2.053	2.070	2.067	2.062	—	—	—	—
6	1.780	1.703	1.794	1.785	2.066	2.088	2.073	2.075	1.65	2.00	1.01	1.74
7	1.781	1.732	1.800	1.786	2.083	2.091	2.082	2.059	—	—	—	—
8	1.716	1.641	1.738	1.731	2.057	1.995	1.992	1.990	—	—	—	—
9	1.706	1.752	1.742	1.727	1.956	1.989	1.986	1.983	—	—	—	—
10	1.729	1.687	1.758	1.745	1.995	2.023	2.027	2.019	—	—	—	—
11	1.742	1.733	1.764	1.735	2.024	2.049	2.037	2.018	—	—	—	—
12	1.734	1.787	1.748	1.736	2.016	2.059	2.030	2.025	1.75	2.11	1.07	1.78
13	1.740	1.703	1.678	1.676	2.027	1.962	1.926	1.923	—	—	—	—
14	1.682	1.712	1.684	1.673	1.925	1.950	1.918	1.911	—	—	—	—
15	1.673	1.717	1.706	1.698	1.909	1.954	1.944	1.948	—	—	—	—
16	1.696	1.731	1.715	1.707	1.947	1.965	1.962	1.953	—	—	—	—
17	1.697	1.590	1.656	1.663	1.943	1.893	1.848	1.853	—	—	—	—
18	1.672	1.642	1.705	1.693	1.906	1.908	1.906	1.896	—	—	—	—
19	1.694	1.648	1.715	1.700	1.896	1.930	1.922	1.917	—	—	—	—
20	1.707	1.687	1.717	1.717	1.917	1.920	1.920	1.917	1.72	2.09	1.08	1.75
21	1.710	1.646	1.689	1.680	1.910	1.919	1.891	1.873	—	—	—	—
22	1.684	1.725	1.710	1.694	1.882	1.924	1.907	1.893	—	—	—	—
23	1.657	1.645	1.635	1.627	1.843	1.825	1.807	1.798	—	—	—	—
24	1.622	1.557	1.620	1.627	1.796	1.810	1.808	1.816	—	—	—	—
25	1.605	1.553	1.630	1.634	1.798	1.789	1.802	1.808	—	—	—	—
26	1.626	1.518	1.598	1.581	1.802	1.783	1.792	1.718	—	—	—	—
27	1.593	1.515	1.587	1.580	1.699	1.742	1.790	1.784	—	—	—	—
28	1.572	1.535	1.615	1.614	1.769	1.792	1.805	1.812	1.62	1.89	1.15	1.70
29	1.589	1.496	1.588	1.587	1.781	1.753	1.783	1.774	—	—	—	—
30	1.590	1.584	1.583	1.579	1.777	1.772	1.774	1.767	—	—	—	—
31	1.577	1.518	1.591	1.596	1.768	1.768	1.779	1.784	—	—	—	—

平成27年8月測定データ

葛尾村仮設焼却施設における測定結果

4. 空間線量率の測定データ

処理開始前と比べてほとんど変化はない。

葛尾村仮設焼却施設 平成27年9月 空間線量率測定結果												
測定日	測定項目											
	空間線量率(μ Sv/h)											
	業務用地入口				業務用地北側				業務用地境界			
	モニタリングポスト				モニタリングポスト				NAIシンチレーション式サーベイメータ			
	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	東	南	西	北
1	1.600	1.537	1.541	1.601	1.787	1.804	1.798	1.782	—	—	—	—
2	1.618	1.584	1.630	1.626	1.806	1.848	1.845	1.843	—	—	—	—
3	1.623	1.609	1.640	1.615	1.843	1.868	1.843	1.816	—	—	—	—
4	1.597	1.574	1.635	1.639	1.792	1.837	1.820	1.822	1.64	1.86	1.14	1.68
5	1.637	1.602	1.647	1.638	1.824	1.850	1.837	1.840	—	—	—	—
6	1.644	1.678	1.632	1.576	1.837	1.862	1.823	1.748	—	—	—	—
7	1.583	1.541	1.578	1.574	1.766	1.746	1.764	1.758	—	—	—	—
8	1.572	1.547	1.550	1.547	1.754	1.749	1.737	1.733	—	—	—	—
9	1.529	1.495	1.566	1.556	1.716	1.680	1.728	1.715	—	—	—	—
10	1.555	1.547	1.535	1.523	1.716	1.746	1.764	1.758	—	—	—	—
11	1.505	1.478	1.576	1.581	1.789	1.775	1.761	1.768	1.57	1.93	0.95	1.69
12	1.586	1.551	1.602	1.600	1.778	1.817	1.802	1.799	—	—	—	—
13	1.590	1.634	1.595	1.593	1.805	1.831	1.801	1.797	—	—	—	—
14	1.592	1.546	1.595	1.596	1.795	1.804	1.794	1.801	—	—	—	—
15	1.603	1.555	1.606	1.604	1.803	1.824	1.806	1.800	—	—	—	—
16	1.601	1.570	1.602	1.604	1.797	1.828	1.807	1.812	1.63	2.16	1.18	1.70
17	1.605	1.493	1.540	1.542	1.810	1.755	1.715	1.716	—	—	—	—
18	1.551	1.564	1.575	1.564	1.725	1.751	1.746	1.729	—	—	—	—
19	1.571	1.562	1.593	1.593	1.736	1.774	1.761	1.773	—	—	—	—
20	1.596	1.636	1.599	1.597	1.775	1.805	1.782	1.782	—	—	—	—
21	1.592	1.646	1.603	1.604	1.782	1.825	1.790	1.793	—	—	—	—
22	1.603	1.652	1.616	1.615	1.795	1.831	1.811	1.815	—	—	—	—
23	1.607	1.665	1.619	1.618	1.811	1.836	1.816	1.818	—	—	—	—
24	1.613	1.599	1.622	1.622	1.816	1.823	1.821	1.824	1.62	1.97	1.20	1.71
25	1.562	1.460	1.554	1.548	1.737	1.709	1.715	1.707	—	—	—	—
26	1.547	1.516	1.565	1.568	1.709	1.707	1.723	1.726	—	—	—	—
27	1.573	1.603	1.580	1.584	1.727	1.756	1.741	1.746	—	—	—	—
28	1.574	1.566	1.589	1.596	1.750	1.780	1.778	1.784	—	—	—	—
29	1.593	1.540	1.604	1.604	1.782	1.797	1.787	1.786	—	—	—	—
30	1.602	1.556	1.607	1.616	1.780	1.791	1.803	1.798	—	—	—	—

平成27年9月測定データ

福島県内に環境省が設置した仮設焼却施設における測定結果

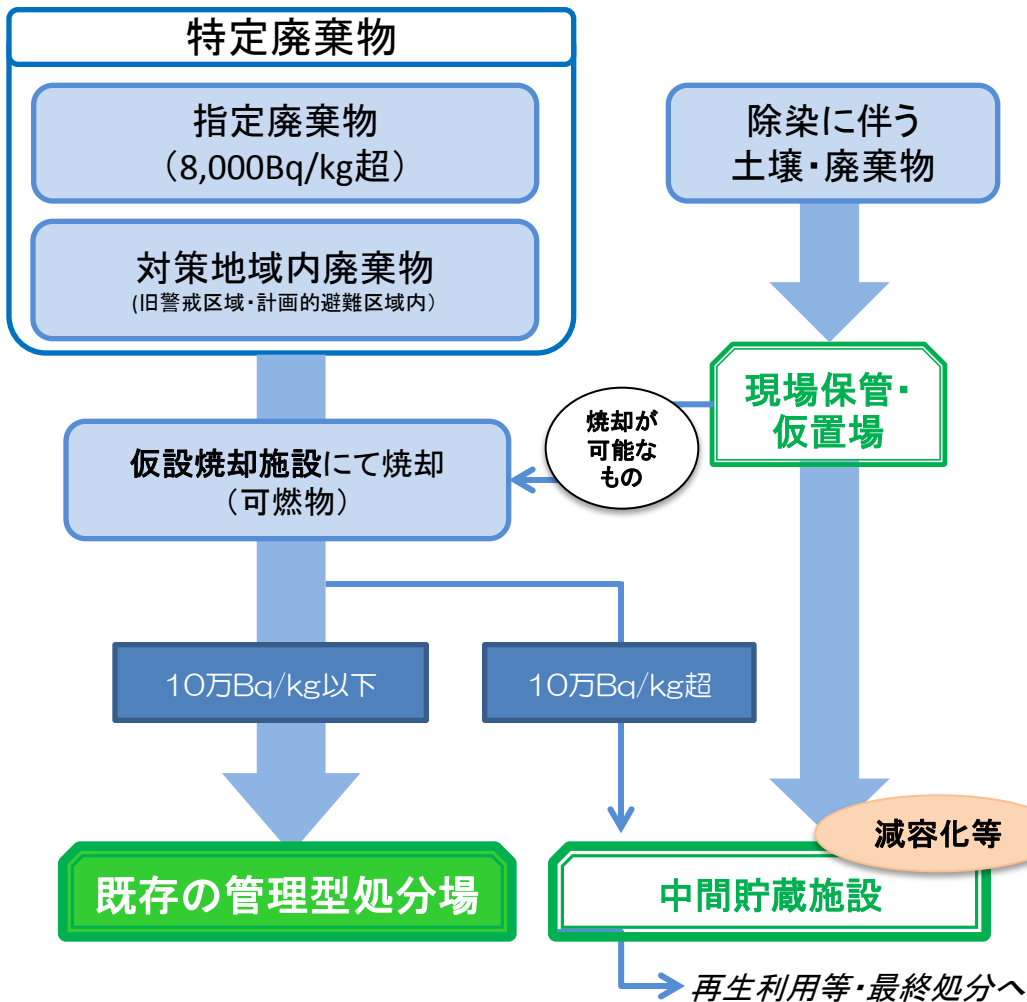
福島県内に環境省が設置した仮設焼却施設における、排ガス中の放射性セシウム濃度及び施設の敷地境界における空間線量率の測定結果（平成27年9月末までの測定結果）

立地 市町村	処理能力	排ガス中の放射性セシウム濃度 ※1	施設の敷地境界における 空間線量率	処理期間(試験焼却期間含む)
飯舘村 小宮地区	5t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成26年11月～
川内村	7t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成26年12月～
富岡町	500t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成27年4月～
南相馬市	200t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成27年4月～
葛尾村	200t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成27年4月～
浪江町	300t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成27年5月～
相馬市	570t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成25年1月～平成26年11月 (処理完了)
広野町	80t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成27年6月～
鮫川村	1.5t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成25年7月～平成27年7月 (処理完了)
郡山市	90t/日	検出下限値未満	処理開始前と比べてほとんど変化はない	平成25年9月～平成26年3月 (処理完了)

※1 検出下限値は2Bq/m³(廃棄物関係ガイドラインで定めている排ガス測定の検出下限値)

福島県内の指定廃棄物の処理の進め方

焼却・乾燥等の処理によって、指定廃棄物の減容化や性状の安定化を図る事業を進めている。福島県内で発生した指定廃棄物については、放射性セシウム濃度が8,000Bq/kgを超え10万Bq/kg以下のものは既存の管理型処分場、10万Bq/kgを超えるものは中間貯蔵施設に搬入することとしている。



減容化事業の例

福島市堀河町終末処理場における 下水汚泥減容化実証事業

平成25年4月から稼働し、平成26年10月末をもって保管汚泥等の減容化処理を完了。現在解体工事中。

福島県県中浄化センター(郡山市) における下水汚泥減容化実証事業

平成26年3月末日をもって、場内の指定廃棄物の焼却事業を終了。平成26年度以降は、福島県が8,000Bq/kg以下の焼却処理を継続。

福島県鮫川村における 農林業系副産物等処理実証事業

平成27年7月28日をもって、農林業系副産物等の焼却を終了。

福島県飯舘村蕨平地区における 可燃性廃棄物減容化事業

飯舘村と環境省が、飯舘村だけでなく、村外の5市町の汚染廃棄物を減容化する事業に着手することを平成25年10月に合意し、公表。平成26年3月に事業の契約を締結し、平成27年末頃を目途に焼却開始予定。

東京電力開閉所敷地(田村市・川内村)内における 農林業系廃棄物減容化事業

県内24市町村の農林業系廃棄物の集約処理に向け、仮設焼却施設設置の発注準備中。

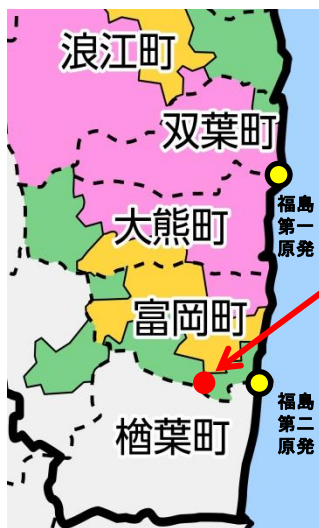


フクシマエコテックを活用した埋立処分計画について

双葉郡8町村、さらには福島県の復興のために、放射性物質に汚染された廃棄物の問題をできるだけ早く解決することが必要。既存の管理型処分場であるフクシマエコテックを活用し、10万Bq/kg以下の汚染廃棄物を安全・速やかに埋立処分する計画。

エコテック活用に係る受入れ要請

- H25.12.14 既存の管理型処分場の活用と中間貯蔵施設の設置について、双葉・大熊・富岡・楡葉各町及び福島県に受入れを要請
- H27. 6. 5 富岡町及び楡葉町並びに福島県に対して、町議会及び住民説明会でのご意見等を踏まえた国としての考え方を提示
- H27. 8.25 管理型処分場を活用した特定廃棄物の埋立処分事業について、福島県並びに富岡町及び楡葉町から国に申入れ
- H27.11.16 富岡町及び楡葉町並びに福島県に対して、8月の県及び2町からの申入れ等を踏まえた国としての考え方を提示



- 汚染廃棄物対策地域
- 帰還困難区域
- 居住制限区域
- 避難指示解除準備区域

フクシマエコテック クリーンセンター

※富岡町に位置
(搬入路は楡葉町)

【施設概要】

- ・処分場面積：約9.4ha
- ・埋立容量：約96万³m
- (残余容量：約74万³m)



国の考え方(H27.6.5)の概要

- 立地場所...既存の管理型処分場で安全・速やかに処分、高線量地域での新設は困難
- 安全・安心の確保...埋立処分に際して多重の安全対策・補強対策・モニタリング等を実施
国の責任をより明確化し、一層の安心の確保の観点から、処分場を国有化
- 運搬...運搬に関わる安全性の確保のために万全の対策を実施
- 地域振興策...極めて自由度の高い交付金を両町に措置
- 地域の将来像...両町の復興計画等を十分踏まえ、12市町村の将来像に関する提言を取りまとめ

福島県、富岡・楡葉町からの申入れ(H27.8.25)の概要

1. 安全・安心の確保...住民の不安を和らげるための具体策、施設管理並びに安全協定の考え方、搬入ルート of 安全・環境対策を示すこと
2. 地域振興策の具体化...地域振興策に対する国の考え方、自由度の高い交付金について示すこと、国が財源確保を行い両町が望む地域の将来像の実現を図ること

H27.8.25の申入れを踏まえた国の考え方(H27.11.16)の概要

1. 安全・安心の確保
 - ・セメントを利用した雨水浸透抑制、情報公開拠点の新設等、住民不安を和らげる対応策
 - ・埋立完了後もモニタリング等を継続し、国が国有地とし責任をもって適切に管理
 - ・国と県及び2町で安全協定を締結し、国と地元行政区でも締結
 - ・既存の町道を新たな搬入ルートとして整備し、舗装の点検、待避所の設置等を実施
2. 地域振興策の具体化
 - ・2町が実施する事業の具現化に対して、国として全力を挙げた支援の実施
 - ・極めて自由度の高い交付金について、県に協力をお願いしつつ、適切に対応
 - ・2町の将来計画の実現に向けて必要な支援を最大限実施

指定廃棄物に関する関係5県の状況

- ・福島県外で、特に指定廃棄物の保管状況がひっ迫している県においては、国が長期管理施設を確保する方針。
- ・5県で市町村長会議等を開催して意見交換を行い、指定廃棄物の処理に向けた共通理解を醸成することとした。

＜宮城県＞

【市町村長会議】

第1～3回：H24.10～H25.5
 第4回：H25.11.11→選定手法確定
 第5回：H26.1.20
 →詳細調査候補地を3カ所提示

くりはらし ふかやまだけ たいわちようしもはら かみまち たしろだけ
 (栗原市深山嶽、大和町下原、加美町田代岳)

【国・宮城県・3市町の会談】

第1回～第6回：H26.5.26～H26.7.25
 第7回（県主催）：H26.8.4
 →県知事が県内市町長の総意として詳細調査受入れ表明

平成26年8月下旬より3カ所の詳細調査候補地で詳細調査を開始。
 ※現地調査については、加美町の反対により実施できず（平成26年10月、平成27年8月・10月・11月。平成27年内の現地調査は断念）

【詳細調査着手・地元への説明】

H27.4.5、5.29、10.13
 →県民向けフォーラム開催
 H27.10.29 有識者を交えた加美町との意見交換会
 H27.11.14 有識者による加美町の詳細調査候補地の現地視察

上記のほか、地元自治体からの質問への回答、説明会の開催の打診、関係者への個別訪問等を実施。

＜栃木県＞

【市町村長会議】

第1～3回：H25.4～H25.8
 第4回：H25.12.24
 →選定手法が確定
 H26.7.30
 →詳細調査候補地を1カ所提示

しおやまち たらしまいり
 (塩谷町寺島入)

第5・6回：H26.7～11

【地元への説明等】

H27.5.14、6.22、9.13
 県民向けフォーラム開催
 H27.10.14
 →塩谷町寺島入の豪雨影響調査

詳細調査は未実施

＜千葉県＞

【市町村長会議】

第1～3回：H25.4～H26.1
 第4回：H26.4.17
 →選定手法が確定
 H27.4.24 →詳細調査候補地1カ所提示
 (東京電力千葉火力発電所の土地の一部(千葉市中央区))

【地元への説明】

H27.5.20、6.2
 千葉市議会全員協議会
 H27.6.8、6.10
 →千葉市議会、市長から、再協議の申入れ
 H27.6.29、7.7、13、20、8.7
 千葉市の自治会長や住民（計5回）

詳細調査は未実施

＜茨城県＞

【市町村長会議】

第1回：H25.4.12
 第2回：H25.6.27
 第3回：H25.12.25
 第4回：H27.1.28
 →指定廃棄物一時保管自治体による議論の場を別途設置することを決定

【一時保管市町長会議】

第1回：H27.4.6
 →「処理施設を県内に1カ所設置する案」と「現状の保管を継続する案」の2案について課題を精査中

＜群馬県＞

【市町村長会議】

第1回：H25.4.19
 第2回：H25.7.1

（参考）環境省の有識者会議

- ・第1回：H25.3.16 →施設の安全性について了承
- ・第4回：H25.5.21 →候補地の選定手順案について了承
- ・第6回：H25.10.4
 →候補地選定に係る評価項目・評価基準等の基本的な案について了承
- ・第7回：H26.12.22 →施設管理のあり方等に関する課題を整理
- ・第8回：H27.4.13 →施設管理のあり方等の考え方の素案について議論

長期管理施設の構造

